

# 認知症の人たちからすべての人へ 認知症とともに生きる希望宣言

「認知症とともに生きる希望宣言」は、日本認知症本人ワーキンググループ(JDWG)のメンバーであり、認知症とともに暮らす一人ひとりが、これまでの体験と感じてこられた思いを言葉にされ、寄せ合い、重ね合わせる中で生まれたものです。

1

じぶんじしん  
自分がとらわれている常識の  
殻を破り、前を向いて生きていきます。

「認知症になつたらおしまい」では決してなく、  
よりよく生きていける可能性を私たちは無数  
に持っています。



2

じぶんちから  
自分の力を活かして、大切にしたい  
暮らしを続け、社会の一員として、  
楽しみながらチャレンジしていきます。

できなくなったことよりできること、やりたいことを大切に  
していきます。

3

わたしほんにんどうし  
私たち本人同士が、出会い、つながり、  
生きる力をわき立たせ、元気に暮ら  
ていきます。

仲間と本音で語り合い、知恵を出し合い、暮らしの工夫を続  
けていきます。

4

じぶんおもきぼう  
自分の思いや希望を伝えながら、味方に  
なってくれる人たちを身近なまちで  
見つけ、一緒に歩んでいきます。



5

にんちしょう  
認知症とともに生きている体験や  
工夫を活かし、暮らしやすいわがまちを  
一緒につくっていきます。

どこで暮らしていても、わがまちが年々よりよく変わっていること  
を確かめながら、安心して、希望を持って暮らし続けていきます。



人と人のつながりを大切にしよう。

一般社団法人日本認知症本人ワーキンググループ (JDWG)

日本認知症本人ワーキンググループ

検索

